

▽バレーボールの元日本代表で、日本ビーチバレー連盟の会長の川合俊一さんが8日、山口県周南市の黒髪島を訪れ、この島で採れた白い砂に目を細めた写真。



▽この砂は川崎市に今夏できた全国初の公式常設コートで使われている。墓石などに使う御影石の破片を細かく砕いたもので、天然砂と違い貝殻によるけがの心配がない。▽川崎では2面のコートに砂を500立方メートル使用。砂の値段は1立方メートルあたり2万1600円で、提供する石材会社は「全国ブランド」と、PRに猛アタック！

身長195センチの川合会長（右）と握手を交わす身長173センチの北橋市長



### ビーチフェスタ 門司であす開幕

門司区西海岸で10月12日に北九州港開港120周年を記念した「ビーチ・フェスタ」（北九州市など主催）が開かれるのを前に、日本ビーチバレー連盟の川合俊一会長らが8日、北橋健治市長を表敬した。川合会長は「ビーチスポーツは今の時代にあったものすごいエコスポーツ。電気は使わず、裸足なので靴も減らない」とあいさつ。北橋市長は「北九州市は環境モデル都市。門司港は港で栄えてきた街であり、ビーチスポーツを通じて市民に海はいいものだ」と知ってほしいと話した。フェスタでは約140メートルの砂で、人工の特設ビーチを設置。10日は、朝日健太郎選手や佐伯美香選手らによるビーチバレースクーリングなど。11日には、浅尾美和選手や菅山かおる選手らによるエキシビジョンマッチのほか、ビーチ相撲、ビーチ綱引きなどがある。【佐藤敬一】

### 門司港に特設ビーチでフェスタ あすから

北九州港が今年開港120周年を迎えるのを記念するイベント「ビーチフェスタ」が10月12日、北九州市門司区の西海岸地区で行われる。海峡ドラマシッポの海側にある広場に、約800立方メートルの砂を運び入れてビーチを特設。ビーチバレーの浅尾美和選手や元バレーボール全日本代表から転向し

浅尾・菅山選手も躍動 10日は、オリンピック経験者によるビーチバレー教室。参加には事前の申し込みが必要。また、JR門司港駅を起点に門司港地区を一巡りするウォークラリーもある。11日は浅尾選手や菅山選手ら4

人によるビーチバレーの練習試合を行う。ビーチサングルの飛距離を競う「ビーチサン跳はし」大会や、ビーチ相撲も催される。12日は一般参加者によるビーチバレー大会などがある。いずれも雨天決行だが、強風など荒天の場合は中止する。問い合わせは、北九州市港湾空港局内の実行委員会（093・3321・5999）へ。

### ビーチフェスタ 川合さんがPR

あすから門司で開催 10月12日に門司区西海岸1丁目で開かれる「ビーチ・フェスタ」（北九州市など主催）をPRしようとして、協力団体の日本ビーチバレー連盟会長を務める川合俊一さんが8日、北九州市役所に北橋健治市長を訪問した。

北橋市長が「大きなインパクトのある大会にしたい」と話すと、川合会長は市が環境モデル都市であることちなみ「ビーチバレーは照明も靴も要らないエコなスポーツです」と笑顔で応じた。期間中の11日には、午前10時、午後1時、同3時の3回、浅尾美和選手、菅山かおる選手らの模範試合もある。09/19/11

### 09/19 Y バドミントン日本リーグ

11日、北九州で開幕 「バドミントン日本リーグ2009北九州大会」（読売新聞社など後援）が11日、八幡東区八王寺町の市立総合体育館で開かれる。同リーグはこの北九州へ。

大会で開幕し、12月末まで18都市で日本トップクラスの戦いを繰り広げる。八幡東区の九州国際大付高出身で、北京五輪日本代表の潮田玲子選手（三洋電機）や池田信太郎選手（日本ユニシス）らが出場を登録している。

両日とも正午から試合開始。11日は開会式の後、男子3試合、女子2試合、12日は男子2試合、女子3試合が行われる。入場券1枚で両日とも観戦できる。前売りは一般2000円、高校生1500円、小学生1000円（当日はそれぞれ500円増し）。問い合わせは大会事務局（093・617・1033）へ。

# ビーチバレーに御影石

墓石用で評価の高い、山口県周南市・黒髪島産の御影石を砕いた砂がビーチバレーコートとして注目されている。8月、川崎市に完成した全国初の常設ビーチバレーコートに採用され、北九州市で10日始まったイベントの特設ビーチにも使われている。出荷業者は「スポーツ用の『高級砂』として売り込んでいきたい」と、新規需要開拓に意欲をみせている。

【丹下友紀子】

## 砕いた砂 評判上々 山口・周南 黒髪島産

周南市・徳山港の沖合約12キロの黒髪島で採掘される「徳山みかげ」は、硬くて吸水率が低いため風雨に強い。国会議事堂の一部にも使われているほどで、ほとんどが墓石や港湾工事用に出荷されている。

加工の際に出る石くずの利用法を探していた出荷業者の黒髪石材(周南市)は、ビーチバレー選手の「海外に負けない砂はないか」の言葉を聞き込んで商品化を発案。砕いて砂

### 全国初 常設コートでも採用

にした試験品を、日本ビーチバレースクールビーチ文化振興協会に持ち込んだところ「世選手らによるエキシビ界中のビーチに劣らないコートができる」と市民チームによる大会上々の反応、川崎市のコートに採用された。

価格は1立方メートル、2直徑2.5ミリ以下で万1600円。黒髪石7種類の大きさに砕いた材はビーチサッカーやゴルフ場のバンカー用られた常設コートは硬すぎず、軟らかすぎず、選手の負担が少ない。治常務は「まさかビーチバレーのコートに使用されると思わなかった。社の収益の3割まで成長してくれば」と特設ビーチを設置。と意気込んでいる。



ビーチ・フェスタで、ビーチバレーを楽しむ人たち＝北九州市門司区で10日午前11時25分、田中雅之撮影

元五輪代表選手と  
さわやかな汗流す

ビーチ・フェスタ

09.10.11 Y

北九州港の開港120周年を記念した「ビーチ・フェスタ」が10日、門司区の西海岸などを会場に3日間の日程で始まった。初日は、市民を対象にしたビーチバレースクールが開かれ、参加者



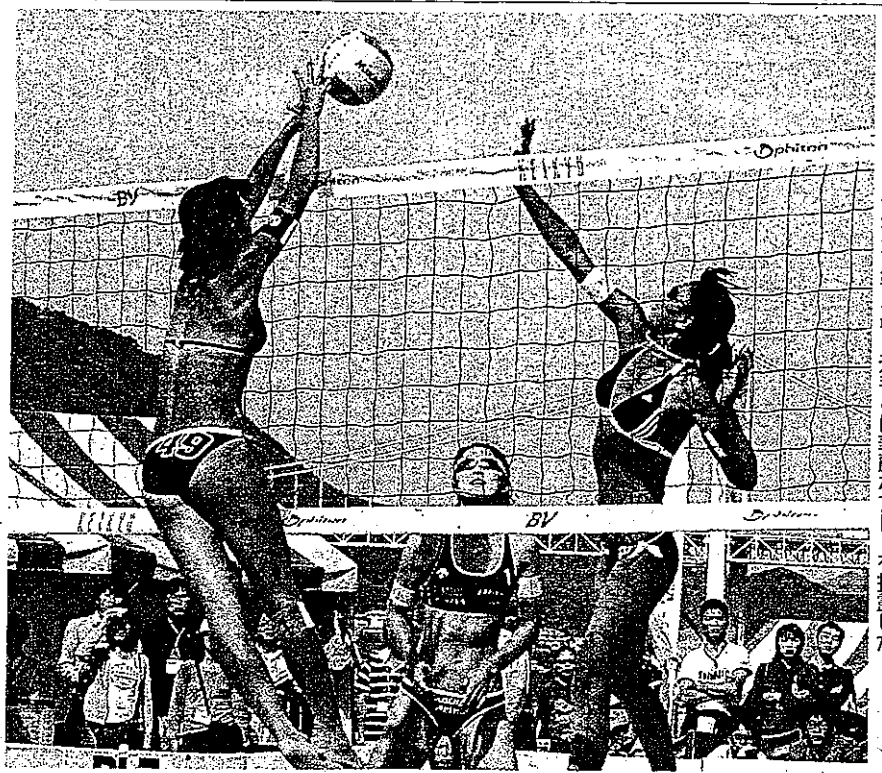
はさわやかな汗を流した  
写真!!。

スクールは、高尾和行と佐伯美香、徳野涼子、朝日健太郎の元五輪代表の4選手が講師を務めた。午前と午後の両部合わせて6556歳までの男女約1000人が参加し、「落下点に速く入って、ゆっくり返せよ」ボールが風に流されないよう

に、しっかりと上げよう」などコツを教えてもらった後、試合を楽しんだ。

11日は浅尾美和、菅山かおる選手らが参加するエキシビジョンマッチ、12日は市民チームが参加するビーチバレー選手権などが行われる。問い合わせは、市などでつくる実行委員会(093・3321・5939)へ。

多くの観客が見守る中、選手らは華麗なプレーを披露した



# 迫力のプレーに歓声

## 秋晴れのビーチ・フェスタ

09.10.12 M

北九州港開港120周年を記念した「ビーチ・フェスタ」(北九州市など主催)は11日、門司区西海岸の特設ビーチで浅尾美和選手ら人気アスリートによるビーチバレーが行われた。秋晴れの下、多くの観客が集まった会場は選手がスパイクを決める度に拍手や歓声に包まれていた。

出場したのはほかに西堀健美、楠原千秋、菅山かおるの3選手。試合ごとにペアを組み替えて個人成績で順位を競うクイーン・オブ・サ・ビーチ方式で3試合が行われ、楠原選手が女王の座に輝いた。

広島市から友人と来た大宮4年、神谷岳志さん(22)は「こんなに迫力があるスポーツだとは思わなかった。遠くから来て良かったです」と興奮した様子で熱い視線を送っていた。この日はビーチ綱引

門司区

### 浅尾、菅山選手も登場

09.10.12 N

北九州港開港120周年を記念した「ビーチ・フェスタ」(北九州市など主催)が11日、門司区西海岸の特設ビーチなどで開かれ、「ビーチバレー」

門司区

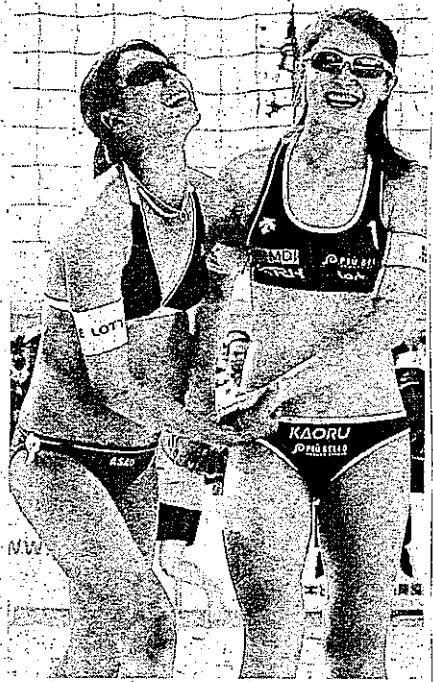
「の妖精」といわれる浅尾美和選手や女子バレーボール元日本代表の菅山かおる選手たち4選手が模範試合に登場、訪れたファンを魅了した。選手たちはペアを変えて3試合し、個人成績を基に「ビーチバレー」の女王を選んだ。4位に終わった浅尾選手は「試合に勝ってガッツポーズを見せたかった。でも景色の良い港でバレーができて楽しかった」。観戦した遠賀町の遠賀中3年藤井俊介君(13)は「プロのシャンプ力に感動しました」と笑顔。同日は約1万5千人の観光客でにぎわった。フェスタは12日まで。



特設ビーチでの試合で笑顔を見せる浅尾美和選手

と笑顔。同日は約1万5千人の観光客でにぎわった。フェスタは12日まで。





エキシビジョンゲームに初めてペアを組んで出場した浅尾美和と菅山かおる

**ワールドツアー**  
かおる姫無念  
出場認められず

ビーチバレーの菅山かおる(30)は、今月末のワールドツアーに出演できなかつた。固定パートナー不在の菅山は、浦田景子(31)との暫定ペアで出場を目指したが、国内ラウンド10位以内の規定に及ばず、強化委員会に却

09/10/12

## 北九州でビーチバレー・エキシビジョンマッチ

### 浅尾とかおる姫が初コンビ

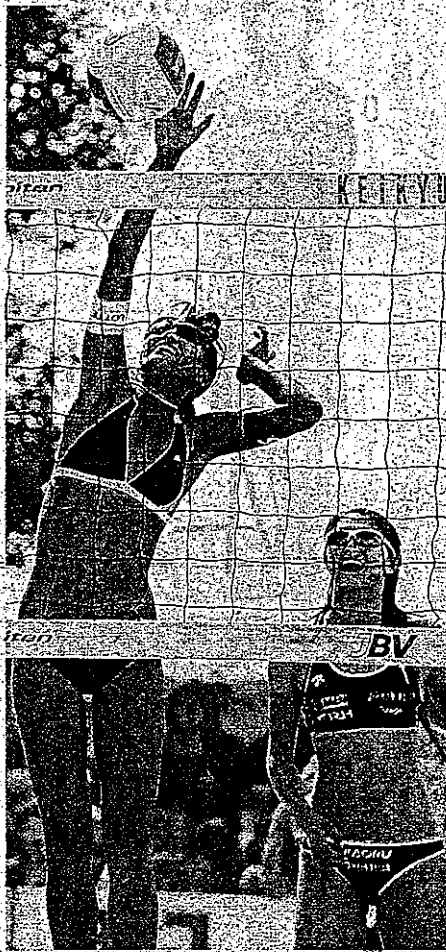
女子ビーチバレーの国内トップ選手4人によるエキシビジョンマッチ「海辺を守ろう!カップ」が11日、北九州市門司区西海岸の特設ビーチで行われ、「ビーチの妖精」と「かおる姫」が初コンビを組んだ。

4人は浅尾美和(23)、西堀健美(28)とともにエスワン、菅山かおる(30)はWINDS、楠原千秋(33)はフリーで、ペアを変えながら25点1セットマッチを3試合戦った。「ビーチの妖精」の浅尾と今季からビーチバレーに転向した「かおる姫」こと菅山は2試合目でペアを組み、楠原・西堀ペアと対戦。ミスが重なり16-25で敗れた。浅尾は「アップの時間が短くて、十分に動けなかった」と悔しそ

### かおる姫Wツアー欠場へ

パートナー探しを本格的に始動。来季以降のパートナーが決まっていない菅山が10月末からのワールドツアーを欠場することが11日、分かった。12月までにパートナーを探し、来季へ向け、本格的に始動する。西村晃一・WINDS代表は、菅山について「パートナーの関係などがあってワールドツアーは欠場せざるを得ない。レシーバーを目指す菅山には、ブロッカーの楠原みたいなタイプと組ませたい」と話した。

09.10.12 電スポ



北九州市で開催された「海辺を守ろう!カップ」に出場した浅尾美和(左)と菅山かおる

(撮影 中村太一)